

令和2年度研究発表会の開催と論文募集のお知らせ

事業企画委員会

令和2年度の研究発表会を下記の要領で開催いたしますので、論文発表をご希望の方はご応募ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。発表申し込みは学会ウェブサイト上の投稿申し込み専用フォームより行っていただきます。また、参加申し込みは、事前申し込み・事前支払いを実施します。詳しくは学会誌6月号会告及び本会ウェブサイトに掲載しますので、ご確認ください。また、今年度は開催日が例年より早いため、原稿提出期限が早くなっていますのでご注意ください。

開催日 : 令和2年10月1日(木)、2日(金)

会場 : 名古屋国際会議場 (〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号)

投稿申し込み締め切り : 令和2年5月11日(月)

投稿申し込み方法 : ・原則として学会ウェブサイト上の投稿申し込み専用フォームよりお申し込みください。

- ・申し込み方法の詳細は、学会ウェブサイトに掲載しますので記入方法や注意事項をよく読んで申し込みを行って下さい。
- ・論文発表は1人1編とし、講演者は学会員であることとします。なお、申し込み時に非会員の場合には研究発表会までに会員登録手続きを済ませてください。
- ・自由キーワードは1つ以上3つ以内まで記入してください。

発表希望分野 : 下記分野から第1希望、第2希望をお選びください。プログラム作成時の参考にいたします。

「災害地質」、「土木地質」、「環境地質」、「測量・計測」、「地下水」、「地層処分」、「地形・地質一般」、「社会貢献」

受付の確認 : 申し込み受付は投稿申し込み専用フォームから申し込み内容が正しく受信された時点で受領とします。正しく受信が行われた場合、連絡担当者宛に受付完了のメールが送信されますので、メールの着信を必ずご確認ください。

発表形式 : 申し込み時に、口頭発表もしくはポスターセッションの希望を明示してください。なお、十分な討論時間を確保するため、口頭発表の申し込みが多数の場合はポスターセッションへの発表形式の変更をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

論文の採否 : 論文発表の採否、発表形式の決定は、事業企画委員会にご一任いただきます。その結果を5月末までにお知らせし、原稿執筆の依頼をいたします。内容については、新規性・公平性のあるものとし、特定の技術等の宣伝と判断される場合などは不採用とすることもありますのでご注意ください。

発表方法 : 口頭発表の持ち時間は原則、発表時間12分、討論3分の計15分です。口頭発表は、パワーポイントを用いた液晶プロジェクタによる発表方式とします。なお、発表数が多い場合には、発表時間等の短縮を行う場合がありますので、予めご了解ください。ポスターセッションは、専用の会場にポスター用のパネルスペースを提供するほか、活発な質疑応答・討論を行うため発表時間帯(コアタイム)を設定いたします。

表彰制度 : 口頭発表およびポスター発表について、表彰制度を設ける予定です。

発表論文 : 口頭発表およびポスターセッションともに、原稿執筆依頼時にお送りする原稿執筆要領・原稿フォーマットに従った原稿のPDFファイルを電子投稿システムによって提出していただきます。電子投稿システムにつきましては、学会ウェブサイト内で追ってお知らせいたします。原稿はA4版、和文または英文2ページとします。和文の場合は英文表題が必要です。詳細は原稿作成要領および原稿フォーマットを確認してください。

原稿提出期限 : 令和2年7月17日(金)

注意事項等 : 今年度から参加の事前申し込みと参加登録料の事前支払いを行います。また、講演論文集の印刷は実施せず、電子ファイル版の講演論文集を事前に配布いたします。配布の方法は、事前に本会ウェブサイトに掲載します。

なお、講演者は原稿提出時に、合わせて事前登録・事前支払いをお願いいたします。講演者で事前支払いが確認できない場合には、発表取り消しとして取り扱われる場合があります。

※研究発表会の詳細については、学会誌6月号会告および本会ウェブサイト上でお知らせいたします。